

令和7年2月

国会議員政策担当秘書資格試験合格者の方へ  
—採用希望調査等について—

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

国会議員政策担当秘書制度が平成6年1月にスタートしてから31年が経過し、資格試験合格者は平成5～令和6年度あわせて735名となっています（うち約80名が現在、政策担当秘書として活躍中）。

さて、当制度の一層の充実を図るとともに、「合格者の採用を検討している議員」及び「採用されることを希望する合格者」双方の便宜を図るという観点から、例年、合格者の方々の現時点における採用希望の調査等を行っております。

裏面の要領を参照の上、同封の

- ①「採用希望調査票」
- ②「履歴書」
- ③「アンケート（令和6年度合格者対象）」

に記入し、同封の返信用封筒にて、2月28日（金）までに衆議院事務局庶務部議員課（※）宛に返送してください。

なお、電子メールでの提出も可能です。希望者にはWordファイルを送付しますので、件名を「採用希望調査等ファイル希望 合格番号 氏名」とし、下記連絡先メールアドレスまで送信してください。

敬具

国会議員政策担当秘書資格試験委員会

（連絡先）衆議院事務局庶務部議員課

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-7-1

TEL 03-3581-5165(直通)

FAX

E-Mail seisaku@shugiinjk.go.jp

※ 資格試験は衆議院及び参議院が合同で実施しておりますが、令和7年は衆議院が事務の主担当となっております。ご不明の点は上記の連絡先までお問い合わせください。

### ① 「採用希望調査票」について

- ・ 「1. 採用希望等の確認」について、該当する欄にチェックしてください。
- ・ 「2. 事務用連絡先等の確認」について、内容を確認し、いずれかにチェックしてください。訂正・変更がある場合は、その内容を記入してください。
- ・ 採用希望調査票の返送がない場合、次年度以降の調査票等の送付を希望しないものとして取り扱います。

### ② 「履歴書」について

- ・ 政策担当秘書として採用されることを希望する方は、採用希望調査票と併せて提出してください。
- ・ この調査以前に提出されている履歴書の公開は、2月末日までとなります。公開期間が過ぎた履歴書は適切に処分いたします。
- ・ 履歴書は、合格者からの採用を検討している議員に対し公開されます。その際、面接等の参考資料としてコピーを提供する場合があります。
- ・ この履歴書以外の書式や、添付資料の提出は受け付けません。
- ・ 新規提出・差替え（再提出）・取下げの申し出は随時受け付けています。
- ・ **公設秘書歴がある場合は「現職の公設秘書」または「過去に公設秘書として勤務経験あり」の該当する欄にチェック及び職歴欄に直近及び可能な限りの公設秘書歴を記入してください。**
- ・ 政策担当秘書に採用された方の履歴書は、原則として議員への公開を取止めます。採用後も引き続き公開を希望する方は、その旨ご連絡ください。退職して、再び採用されることを希望する場合は、履歴書を再提出してください。

なお、採用状況の把握は、原則として毎月10日過ぎとなりますので、採用後しばらくは履歴書が公開されることもあります。

- ・ 提出された履歴書は返却いたしません。
- ・ 65歳の誕生日を迎えた方の履歴書は、議員への公開を取止めます。

### ③ 「アンケート」について

- ・ 令和6年度合格者の方にはアンケートを同封しております。ご協力いただければ幸いです。

※「採用希望調査票」等の返送の有無は資格の効力に一切影響を及ぼしませんが、転居に伴う連絡先の変更などについては速やかにお届けください。

# 国会議員政策担当秘書採用希望調査票

令和7年 月 日

## 1. 採用希望等の確認

内容を確認し、該当するチェック欄にチェック☑してください。履歴書の新規提出・差替え(再提出)・取下げ、調査の再開の申し出については随時受け付けます。

- 政策担当秘書として採用されることを希望しますので、履歴書を送付します。
- この調査票と「履歴書」を返送してください(電子メール可。)
  - 現在、政策担当秘書として採用されている方で、履歴書の提出を希望する方も、こちらにチェックしてください。
- 現時点において採用されることを希望しませんが、次回以降も引き続き調査票、履歴書用紙の送付を希望します。
- この調査票を返送してください(FAX可、電子メール可。)
  - 現在、政策担当秘書として採用されている方で、履歴書の提出はせず、次年度以降の調査票、履歴書用紙の送付を希望する方も、こちらにチェックしてください。
- 当面の間、採用されることを希望しません。調査の継続も希望しません。
- この調査票を返送してください(FAX可、電子メール可。)
  - 現在、政策担当秘書として採用されている方で、次年度以降の調査票、履歴書用紙の送付を希望しない方も、こちらにチェックしてください。

## 2. 事務用連絡先等の確認

内容を確認し、該当するチェック欄にチェック☑してください。訂正・変更がある場合は、その内容を記入して、返送してください。

また、今後連絡先等に変更が生じた場合には、速やかに連絡してください。

○ 事務用連絡先(事務局から連絡する場合に使用します(※欄は必須)。議員には開示されません。)

訂正・変更なし

訂正・変更あり

連絡先* 住所	〒		
連絡先* 電話番号		その他の 連絡先 電話番号	
FAX		E-Mail	

○ 登録事項(議員に開示されることがあります。)

訂正・変更なし

訂正・変更あり

番号	氏名	性別	年齢 <small>(2月末現在)</small>	住所【市町村まで】	連絡先電話番号

送付先：衆議院事務局庶務部議員課

FAX：

E-Mail：[seisaku@shugiinik.go.jp](mailto:seisaku@shugiinik.go.jp)

# 政策担当秘書制度に関するアンケート

以下のアンケートにご協力ください。

※ 本アンケートは、政策担当秘書資格試験の事務を行うに当たり参考とすることを目的としており、目的外の利用は行いません。

## 1 「現在、政策担当秘書として採用されている方」及び「過去に採用歴のある方」へ

○採用に至った経緯を、差し支えない範囲で記入してください。

○政策担当秘書として採用されて感じたこと等があれば記入してください。

## 2 「現在、政策担当秘書として採用されていない方」へ

○現在、採用されていない理由は、次のうちどれですか。

- a. 資格取得だけが目的で受験し、実際に採用されるつもりはない。
- b. 将来的には検討してもよいが、現時点で直ちに採用されるつもりはない。
- c. 採用条件などが合意できるものであれば採用に応じてもよいが、今のところ条件が合わない。
- d. 政策担当秘書としてではなく、第一秘書、第二秘書、私設秘書、政党職員等として採用されている（具体的には\_\_\_\_\_として）。
- e. その他  
( )

## 3 政策担当秘書制度に関する意見・要望等

(どのようなことでも結構ですので、自由に記入してください。)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

送付先：衆議院事務局庶務部議員課

FAX：



取扱注意

# 履 歴 書

(この履歴書の情報は、合格者からの採用を検討中の議員に提供されます。提供に支障のない範囲で、できるだけ詳細に記入してください。)

年 月 日現在

合格番号《合格番号》(平成・令和《合格年》年度合格)			
採用希望 該当する欄に チェック <input checked="" type="checkbox"/> してください	<input type="checkbox"/> 条件が合えば、採用されることを希望する。〔採用可能となる時期等は「その他」欄に記入〕 <input type="checkbox"/> 打診があった段階で検討したい。		
ふりがな			
氏 名			
生 年 月 日	年	月	日生
年 齢	満	歳	性別 男 ・ 女

写真貼付位置  
(裏面に氏名記入)

ｸﾞﾗﾌ 36～45mm 程度  
ｺﾞｰｼﾞ 24～35mm 程度

- 現職の公設秘書
- 過去に公設秘書として勤務経験あり

連絡方法に関する希望	(特に希望がある方は、「夜間、携帯への連絡を希望」等具体的に記入)		
TEL		携 帯	
FAX		E-Mail	
住 所	〒		

出身地	(複数記入可)
-----	---------

年	月	学 歴
		卒業・卒業見込 修了・修了見込
		卒業・卒業見込 修了・修了見込

(裏面にも忘れずに記入してください。また、裏写りしないよう、注意してください。)

